

# 法務省人権擁護局長表彰 近畿人権擁護委員連合会長表彰

5月23日(水)に市内の人権擁護委員三好隆益氏(甲南町新治)、平尾敏一氏(甲賀町田堵野)、北村信雄氏(信楽町神山)の3名が法務省人権擁護局長表

彰を、また4月24日(火)には市井幸夫氏(土山町大野)、伊室信子氏(甲南町寺庄)の2名が近畿人権擁護委員連合会長表彰をそれぞれ受けられました。

三好氏は、平成9年8月から、平尾氏は平成9年10月から、北村氏は平成10年3月から、市井氏は平成13年4月から、伊室氏は平成13年1月から現在まで市内の人権擁護活動や人権意識の高揚に努めてこられました。

今後ともこれまで同様市民の人権擁護のため、ますますご活躍をお願いします。

なお、北村信雄氏は、今月末の任期満了をもって退任されることになりました。長い間、市内の人権擁護活動にご尽力いただきありがとうございます。

## 法務省人権擁護局長表彰

三好隆益氏



平尾敏一氏



北村信雄氏



## 近畿人権擁護委員連合会長表彰

市井幸夫氏



伊室信子氏



## 全国茶品評会に向けて 一番茶の手摘み始まる

味・色・香りの全てが一級品と評される甲賀のお茶。今年も一番茶の手摘みが市内の茶園で行われました。市内のお茶摘みは、土山地域で5月3日(木・祝)から始まり、信楽、水口地域の茶園で順次収穫されました。

特に今年は、滋賀県では、39年ぶりとなる全国お茶まつりが甲賀市で開催されるとあって、お茶を摘まれる皆さんの思いもひとしお。鮮やかな緑の畝の中、皆さん丁寧に新芽を摘み取っていました。

8月の全国茶品評会審査会、また11月の全国お茶まつり式典は、甲賀市が近江茶の産地として全国にその名を広めるために絶好の機会となります。

県下一の生産高を誇る近江茶の銘茶「土山茶」と日本五大銘茶の一つ「朝宮茶」、お茶のふるさと甲賀市を全国に発信します。

信楽(写真上)・土山(写真下)の茶園で一番茶を丁寧に摘み取る皆さん

